

[R1]

MAKO  MKII

HIGH-FIDELITY STEREO REVERB



R1は、Spring、Hall、Plate、BFR、RFRCT(Refract)、Airの6種類のカスタマイズされたスタジオクラスのプログラムを備えた、非常にパワフルで汎用性の高い多機能リバーブです。すべてのプログラムには、控えめなルームリバーブから空間を埋め尽くす実験的、幻想的なリバーブまで、広範囲なサウンドオプションがあります。R1は、新しい曲やフレーズを創造するために大きなインスピレーションを与えてくれます。

9 volt DC, Center Negative ・ 300mA min*

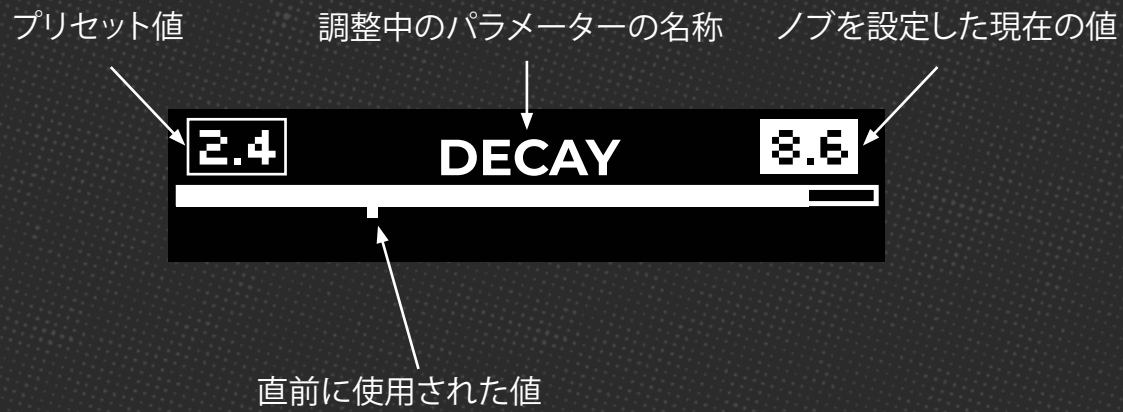
Walrus Audioエフェクターの電源はアイソレーテッドパワーサプライの使用を推奨します。
デジーチェーン式のパワーサプライは推奨しません。

CONTROLS



ADJUSTING PARAMETERS

全てのノブは、パラメーターを調整すると画面にバーが表示されます。パラメーターを上げるほど、バーがより濃く表示されます。左上の数字は保存されているプリセット値です。右上の数字は、ノブが現在設定されている値を示します。バーの下に表示されるドット(点)は、ノブを回す直前に使用された最後の値を示します。



CONTROLS



DECAY - Decayツマミはリバーブディケイの長さを設定します。低く設定すると自然な減衰となり、高く設定するとより幻想的な響きとなります。

PRE DELAY - ギター信号がリバーブに入る前に適用されるプリディレイの量を調整します。プリディレイは、リバーブの演奏に対するレスポンスを形作るのに役立ちます。低い(短い)プリディレイの設定では、リバーブは演奏したほぼ直後に聞こえます。プリディレイを増やすと、リバーブが少し遅れ、演奏とリバーブ信号の間に若干の時間差が生じます。

MIX - Mixツマミは、ドライ/ウェットシグナルのバランスを設定します。反時計回りいっぱい、リバーブはオフになります。時計回りいっぱい、ドライ信号はオフになります。ドライとリバーブ50%のバランスはツマミ3時付近にあります。

LEFT ENCODER - 左エンコーダーは、各リバーブプログラムを微調整するための様々な方法をクリエイティブにコントロールし、モジュレーション、ディフュージョン、ダッキングなどを創造的に形成することができます。目的のコントロールに到達するまでエンコーダーを押し下げて各オプションを循環させ、エンコーダーノブを回して調整します。あるいは、エンコーダーを押した状態で回し、オプションをスクロール、放すことで選択できます。下記に記されているすべてのオプションがすべてのプログラムに適用されるわけではありませんので、ご注意ください。



RATE: リバーブに適用されるモジュレーションの速度を調整します。

DEPTH: リバーブに適用されるモジュレーションの量を調整します。

S/D (SWELL/DUCK): 左エンコーダーを時計回りに回すと、リバーブトレイルにダッキングエフェクトが適用されます。リバーブ信号は一時的に「ダッキング」し下がり、ドライ信号だけが通過できるようになります。演奏をやめてダッキングが解除されると、リバーブはドライ信号と穏やかに混ざり合います。

左エンコーダーを反時計回りに回すと、ウェット信号がRIを通過する際にボリュームエンベロープが適用され、緩やかなボリュームのうねりを作り出します。これは、映画のような雰囲気のあるユニークな瞬間を作り出すのに役立ちます。うねりの値の大きさと、演奏後のギターとリバーブ信号がフェードインするまでの時間が決まります。このうねりの効果をオフにするためには、S/Dの値を0に戻します。

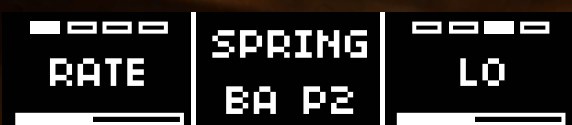
DIFFUSE: リバーブに適用されるディフューズの量をコントロールします。最小値ではより少ないディフューズが適用され、最大値ではより多くのディフューズが適用され、よりソフトなリバーブトレイルが得られます。注意: Airプログラムのみ、ディフューズコントロールはシマーコントロールに置き換えられます。

SHIMMR (SHIMMER): Airプログラムにのみ適用されます。右エンコーダーを時計回りに回し、リバーブディケイに適用されるシマー(煌びやかさ)の量を増加できます。

OCTTYP: (Octave Type): これはAirプログラムにのみ適用されます。この機能を使用して、シマーエフェクトをリバーブが適用される前に発生させるか、後に発生させるかを選択できます。



RIGHT ENCODER - 右エンコーダーを使用して、リバーブディケイのEQを微調整します。エンコーダーを押しながらノブを回し各オプションを循環させ、目的のコントロールに到達するまで調整します。もしくは、エンコーダーを押したままにしてから回してオプションをスクロールし、放すことで選択できます。下記に記されているすべてのオプションがすべてのプログラムに適用されるわけではありませんので、ご注意ください。



LO: リバーブの低い周波数帯の量を調整します。上げると厚みのあるリバーブに、下げると薄いサウンドになります。

HIGH: リバーブの高い周波数帯の量を調整します。上げると明るいサウンドに、下げるとダークなサウンドになります。

SIZE: リバーブの音響空間のサイズを設定します。最小値では、リバーブを「縮小」し、小さな空間でやや高いピッチで聞こえるように調整することができ、最大値では、リバーブを「引き伸ばす」ことで、大きな空間でやや低いピッチで聞こえるようにすることができます。

FB EQ: 2つの独立したハイ/ローシェルフを使用して、0.5を超える低域を減衰させ、0.5を下回る高域を減衰させるバイポーラフィルターです。

PRESETS

R1には合計128のプリセットスロットがあります。プリセットにアクセスするには左エンコーダーと中央エンコーダーを同時に押しして下さい。最初の9つのプリセットは、A/B/Cバンクから選択でき、BypassとSus/Latchスイッチ同時押しによるプリセット切り替えを使用してペダルから直接アクセスできます。128のプリセットはすべてMIDIプログラムチェンジメッセージを介してアクセスできます。詳しくはMIDIセクションを参照ください。

プリセットバンクの呼び出し方法:

1. グローバルサウンドメニューに入るためには、左および中央エンコーダーを同時に押します。
2. 最初の列で「Preset」がハイライトされた状態で、中央エンコーダーを回してプリセットバンクを選択します。中央エンコーダーを押し、バンクを選択します。
3. 右エンコーダーを回して、そのバンク内のプリセットをスクロールします。右エンコーダーを押し、プリセット番号を選択します。
4. 左および中央エンコーダーを同時に押すと、メニューを終了できます。

プリセットの保存方法:

1. 新しいサウンドを保存したいバンクのプリセットカラー (赤・緑・青) までスクロールし、BYPASSおよびSUS/LATCHを同時に押します。
2. ノブとスイッチを使用して、目的のモジュレーションサウンドを呼び出します。プリセットが変更されると、レート LED が紫色に変わり、変更されたことを示します。
3. 保存するには、プリセットLEDが点滅するまでBYPASSスイッチとTAPスイッチを長押しします。プリセットが保存され、LED がプリセットの色に戻ります。

PRESET COPY/PASTE

任意のプリセットをコピーして、別のプリセットスロットに設定することができます。プリセットメニュー内で右エンコーダーを3秒間押し続けることで、コピー/ペーストメニューに入ります。

次のオプションがあります:

・ COPY:

1. コピーしたい任意のプリセットまでスクロールし、右エンコーダーを押したままの状態のコピー/ペーストメニューを開きます。
2. Copyを選択します。
3. メニューがプリセットメニューに戻ります。

・ PASTE:

1. コピーしたい任意のプリセットまでスクロールし、右エンコーダーを押したままの状態のコピー/ペーストメニューを開きます。
2. Pasteまでスクロールします。コピーした任意のスロット番号が表示され、新しいスロットに置き換えられます。
3. Pasteを選択して選択します。メニューがプリセットメニューに戻ります。

・ OVERWRITE:

1. 現在のパラメータ値をプリセットに上書き保存します(これは、両方のストップスイッチを押し続けてプリセットを保存するのと同様になります。)

・ SWAP:

1. 交換したいプリセットまでスクロールし、右エンコーダーを押したままの状態、コピー/ペーストメニューを開きます。
2. Swapオプションまでスクロールし、右のエンコーダーを押してSwapを選択します。プリセットメニューに戻ります。
3. 交換したいプリセットスロットまでスクロールし、右エンコーダーを押した状態のまま、プリセット/スワップメニューに入ります。
4. Swapオプションまでスクロールします。プリセットを交換するスロットの番号が表示されます。
5. 右エンコーダーを押して確定します。メニューがプリセットメニューに戻ります。

- ・ BACK: 変更せずにプリセットメニューに戻ります。

INPUTS AND OUTPUTS

R1は、複数の入出力に対応しています。True Bypass仕様

- ・ Mono In / Mono Out
- ・ Mono In / Stereo Out
- ・ Stereo In / Stereo Out

USB-C - USB-C端子を使用してファームウェアアップデートを行います。URL: walrusaudio.io
ブラウザはGoogle Chromeを使用ください



MIDI

R1は、標準のMIDIメッセージを介してコントロールできます。MIDIコントローラーをR1 MIDI「IN」に接続するだけです。R1はMIDI「THRU」も備えており、すべての受信MIDIメッセージが他のデバイスに送られます。R1の工場出荷時は、デフォルトでMIDIチャンネルが1に設定されています。



PRESET

Bank A (Red)
Bank A (Green)
Bank A (Blue)
Bank B (Red)
Bank B (Green)
Bank B (Blue)
Bank C (Red)
Bank C (Green)
Bank C (Blue)
Accessible via MIDI

MIDI PROGRAM CHANGE (PC)

0
1
2
3
4
5
6
7
8
0-127

o **MIDI CC** – R1のほとんどのパラメータは、MIDI CCメッセージを介して制御できます。以下のリストは、該当するすべてのMIDI CC番号とそれに関連するパラメータおよびコントロールの値を示しています。

PARAMETER /MIDI CC # /VALUES / MIDI Range

PARAMETER	MIDI CC #	VALUES	MIDI Range
Decay	3	0.0 - 1.0	0-127
Pre Delay	9	0.0 - 1.0	0-127
Mix	14	0.0 - 1.0	0-127
Rate	15	0.0 - 1.0	0-127
Depth	20	0.0 - 1.0	0-127
Swell	21	0.0 - 1.0	0-127
Duck	22	0.0 - 1.0	0-127
EQ Low	23	0.0 - 1.0	0-127
EQ High	24	0.0 - 1.0	0-127
Size	25	0.0 - 1.0	0-127
Diffuse	26	0.0 - 1.0	0-127
↳(Shimmer amount for Air program)			
Feedback EQ	27	0.0 - 1.0	0-127
Program	28	0 - 5	0 - 5
Bypass	30	0 1	0 127
Sustain	31	0 1	0 127
Time	80	0 1	0 127
Octave Type	81	0.0 - 1.0	0-127

o MIDI In – 送信側MIDIデバイスまたはMIDIコントローラーをR1のMIDI「IN」に接続します。

o MIDI Thru – MIDIデバイスをR1のMIDI「THRU」に接続します。

o MIDI PC – R1のプリセットは、MIDIプログラムチェンジメッセージを介して呼び出すことができます。プリセットを呼び出すには、R1 MIDIチャンネルで呼び出したいプリセットに対応するプログラムチェンジメッセージを送信するだけです。



PROGRAMS

SPRING

Springプログラムは、昔ながらのチューブアンプにある「バネの効いた」スプリングリバーブをエミュレートします。控えめなスプリングサウンドから本格的なサーフロックトーン、さらに過激なトーンまで簡単にセッティング可能。Decayツマミを回して、従来のスプリングリバーブにはない実験的なサウンドを探してみてください。

SPRING PARAMETERS LEFT ENCODER

1. RATE - モジュレーションレート
2. DEPTH - モジュレーションデプス
3. S/D (SWELL/DUCK) - エンコーダーを右に回すとダッキング、左に回すとうねります。
4. DIFFUSE - リバーブのディフューズの量を変更します。

SPRING PARAMETERS RIGHT ENCODER

1. LO
2. HIGH
3. SIZE - リバーブの「音響空間」サイズを変更します。
4. FB EQ - 0.5を超える音域でハイを加え、0.5を下回る音域でローを加えます。0.5の音域では変化しません。

HALL

Hallプログラムは、コンサートホールやアリーナのような大きな会場の音響効果をシミュレートします。右エンコーダーでディケイを長く、サイズを高く設定すれば、リバーブの洪水のようなサウンドをもたらします。ディケイを短く、サイズを低く設定すれば、小空間のリバーブサウンドが可能になります。

HALL PARAMETERS LEFT ENCODER

1. RATE - モジュレーションレート
2. DEPTH - モジュレーションデプス
3. S/D (SWELL/DUCK) - エンコーダーを右に回すとダッキング、左に回すとうねります。
4. DIFFUSE - リバーブのディフューズの量を変更します。

HALL PARAMETERS RIGHT ENCODER

1. LO
2. HIGH
3. SIZE - リバーブの「音響空間」サイズを変更します
4. FB EQ - 0.5を超える音域でハイを加え、0.5を下回る音域でローを加えます。0.5の音域では変化しません。

PLATE

Plateプログラムは、EMT140(ドイツElektroMess Technik社)のような有名なプレートリバーブを参考にしており、滑らかで均一な広がりを持ったアナログプレートリバーブをエミュレートします。

PLATE PARAMETERS LEFT ENCODER

1. RATE - モジュレーションレート
2. DEPTH - モジュレーションデプス
3. S/D (SWELL/DUCK) - エンコーダーを右に回すとダッキング、左に回すとうねります。
4. DIFFUSE - リバーブのディフューズの量を変更します。

PLATE PARAMETERS RIGHT ENCODER

1. LO
2. HIGH
3. SIZE - リバーブの「音響空間」サイズを変更します。
4. FB EQ - 0.5を超える音域でハイを加え、0.5を下回る音域でローを加えます。0.5の音域では変化しません。

BFR

BFRは、Big、fxxking、Reverb。これは巨大なアリーナリバーブ以上のものです。あたかも天使の聖歌隊で埋め尽くされた広大な洞窟の中で木霊する、リッチでディケイたっぷりのホール風リバーブです。

BFR PARAMETERS LEFT ENCODER

1. RATE - モジュレーションレート
2. DEPTH - モジュレーションデプス
3. S/D (SWELL/DUCK) - エンコーダーを右に回すとダッキング、左に回すとうねります。
4. DIFFUSE - リバーブのディフューズの量を変更します。

BFR PARAMETERS RIGHT ENCODER

1. LO
2. HIGH
3. SIZE - リバーブの「音響空間」サイズを変更します。
4. FB EQ - 0.5を超える音域でハイを加え、0.5を下回る音域でローを加えます。0.5の音域では変化しません。

PROGRAMS

RFRCT

RFRCTプログラムは、コントロール可能な量のリバーブを備えたグラニューラーディレイモジュールを生成することで、美しく魅力的でグリッチのようなテクスチャを実現します。DIFFUSEコントロールを使用し、リバーブ量をドライから大幅なディフューズまで設定できます。左エンコーダーの下にあるRATEコントロールは、新しい粒子が生成される頻度を設定できます。左エンコーダーの下にあるDEPTHコントロールは、リバーブ、粒子の再生成、モジュレーションを含む粒子に適用されるモジュレーションを設定します。

RFRCT PARAMETERS LEFT ENCODER

1. RATE - 新しい粒子が生成される頻度。
2. DEPTH - 粒子に適用されるモジュレーション。
3. S/D (SWELL/DUCK) - エンコーダーを右に回すとダッキング、左に回すとうねります。
4. DIFFUSE - リバーブのディフューズの量を変更します。

RFRCT PARAMETERS RIGHT ENCODER

1. LO
2. HIGH
3. SIZE - 粒子のディレイタイムを設定します。バッファサイズを拡張し、断続的な途切れ音を増やします。
4. FB EQ - 0.5を超える高値を追加し、0.5未満の安値を追加します。0.5では変化しません。

AIR

Airプログラムは、僅かなシマー(shimmer)を加えた広がりのあるリバーブモードで、ディケイに対してよりクリアなトーンが特徴です。演奏の邪魔にならない、ゆっくりと立ち上がるようなシマーサウンドを探してみてください。キーボードやシンセサイザーのようなトーンも作り出せます。

AIR PARAMETERS LEFT ENCODER

1. RATE - モジュレーションレート
2. DEPTH - モジュレーションデプス
3. S/D (SWELL/DUCK) - エンコーダーを右に回すとダッキング、左に回すとうねります。
4. SHIMMER - リバーブのシマーの量を変更します。
5. OCTTYP - シマーエフェクトの発生する位置を選択します。

AIR PARAMETERS RIGHT ENCODER

1. LO
2. HIGH
3. SIZE - リバーブの「音響空間」サイズを変更します。
4. FB EQ - 0.5を超える音域でハイを加え、0.5を下回る音域でローを加えます。0.5の音域では変化しません。



MOMENTARY SUSTAIN / LATCH

Sus / Latchスイッチを使用すると、スイッチを押し続けることで、使用中のリバーブのサステインを一時的にホールドすることができます。同様のことをスイッチをオンにしてホールド開始、スイッチをオフにしてホールド解除することもできます。リバーブをホールドするときは常に、ギターシグナルは同じリバーブを介して再ルーティングされるため、ホールドしたリバーブ上に重ねてプレイする際には同じリバーブが適用されます。

GLOBAL PREFERENCES

グローバル設定メニューにアクセスするためには中央および右エンコーダーを同時に押します。各エンコーダーは、画面上下部にあるオプションの列を循環させます。

テキストの後ろにある白い実線のバーは、選択したテキストの行を示していることに注意してください。

右エンコーダーを押して、3列目の選択を確定します。中央および右のエンコーダーを再度押すと、ホーム画面に戻ります。

Bypass Mode

R1には3つのバイパスモードがあります。Relay Bypass、Hybrid Bypass、そしてBuffer Bypassです。

Relay Bypassモードではリレーバイパス方式でペダルをバイパスします。

Hybrid Bypassではリバーブのディケイがなくなった後にペダルをバイパスします。

Buffer BypassではDSPを使用してペダルをバイパスします。

リバーブトレイルを残したい場合はHybrid BypassかBuffer Bypassを使用してください。R1の工場出荷時はHybrid Bypassモードに設定されています。

About

現在のファームウェアのバージョンを表示します。

Bright

スクリーンの明るさを調整できます。

MIDI

MIDIチャンネルを選択します。



GLOBAL SOUND PREFERENCES

グローバルサウンドの設定メニューにアクセスするためには、左および中央エンコーダーを同時に押します。各エンコーダーは、画面上のそのすぐ下にあるオプションの列を循環します。

テキストの後ろにある白い実線のバーは、選択したテキストの行を示していることに注意してください。

右エンコーダーを押して、3列目の選択を確定します。左および中央エンコーダーを再度押して、ホーム画面に戻ります。

Preset

使用したいバンクとプリセットスロットを手動で選択します。バンクの選択後、プリセットの切り替えはBYPASSスイッチとSUS/LATCHスイッチを同時に押すことで可能です。各バンクには3つのプリセットの保存ができます。MIDI経由で最大128個まで使用可能です。

FACTORY RESET

以下の方法でペダルを工場出荷時にリセットできます。

1. BYPASSとSUS/LATCHスイッチを押しながら電源を入れます。スクリーンに“Factory reset, hold both stomps 10 seconds.”と出たらそのまま10秒間スイッチを長押ししてください。
2. スクリーンに“Factory reset, now resetting, release both stomps.”と表示されます。
3. 両スイッチを離すとスクリーンに“Factory reset, now resetting, keep power on.”と表示されます。
4. スクリーンに“Updating preset storage.”と表示され、約45秒後にリセットが完了します。

注意：工場出荷リセットを行うとユーザーが作成したプリセットはすべて消去されます。





TECHNICAL INFO

Input Impedance: 1.1M Ohms

Output Impedance: 220 Ohms

Frequency Response: 20Hz To 20kHz

Inputs: 2, 1/4" unbalanced TS

Outputs: 2, 1/4" unbalanced TS

USB Type C: For firmware updates via walrusaudio.io

Power Requirement: Isolated 9VDC, center-negative, 300mA minimum

Size Including Knobs/Jacks:

Height: 2.48" / 63.15mm

Width: 2.9" / 74.33mm

Depth: 4.89" / 124.37mm

Weight: .8 lbs

